

学校名	浅間中学校	
ホームページURL	生徒数 743名	
(1) テーマ 「職場体験学習」 テーマの分類() 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学級・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 中学2年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい ・実際の職場において、働くという活動を通して、また働いている人たちの姿にふれることにより、望ましい職業観や勤労観を育てる。 ・働くことを通して、自分の興味や適性を確かめたり、進路選択の心構えをつくる。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) 9月下旬・・・職場希望調査 10月上旬・・・職場の決定 10月中旬・・・生徒と職場の事前打ち合わせ 10月下旬・・・事前指導及び打ち合わせ 11月中旬・・・職場体験学習のまとめ 時数(25)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・校内体制・・・職場開拓では全職員に趣旨を説明し、学年の職員が中心となって受入先事業所の開拓をした。 ・校外体制・・・当該学年の保護者に協力を仰ぎ、事業所の紹介をしてもらった。市役所にも趣旨を説明し、保育園への手配や市役所内で受け入れ可能な部署の紹介をしてもらった。 ・安全面での配慮・・・いくつかの事業所から、職場体験をしている際の事故などについての質問をもらった。そこで、一人300円の保険に全員入った。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・生徒達の事前事後の活動の様子は、学年通信・学級通信などで保護者に伝えるよう配慮した。 ・市内に4中学校があり、4中学校とも同じ試みをしているため、連絡協議会を作り、受入先の紹介や使用プリント・体験日等の調整などをした。		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・事前、当日、事後の三段階にわけて、各々の生徒に評価させた。 ・生徒側と教師側、それぞれの評価を加味して、発表会をもち、全体発表の場とした。		
(8) 成果と課題 ・本校としては、今年度初めての取り組みであったが、生徒・事業所とも大きな成果があった。 ・多くの生徒が満足感をもって終えることができた。 ・働くことの大変さがわずかではあるが実感できた。 ・初めてであったので丁寧に進めたが、もう少し簡略化しても実施可能である。 ・生徒たちに共通する課題がいくつかみえてきた。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(-ア 国際理解 -イ 情報 -ウ 環境
-エ 福祉・健康 -オ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題